

令和4年度

事業者のためのごみ減量セミナー等支援業務委託

業務報告書

令和5年3月

アオイ環境株式会社

目 次

第1章 業務概要	1
1.1 件 名.....	1
1.2 業務の目的	1
1.3 業務内容	1
第2章 業務実施内容.....	2
2.1 企画検討・登壇者選定.....	2
2.2 告知物作成・発送	2
2.3 申込み受付・問い合わせ対応	3
2.4 セミナー映像収録・編集.....	3
2.5 セミナーページ作成・公開	4
2.6 セミナー内容	4
2.7 セミナー実施結果	9
2.8 アンケート実施結果.....	10
第3章 次年度業務内容への提案.....	16
3.1 開催形態について	16
3.2 テーマについて	16
3.3 普及啓発について.....	17

巻末資料

巻末資料1 開催通知

巻末資料2 講演資料

第1章 業務概要

1.1 件 名

事業者のためのごみ減量セミナー等支援業務委託

1.2 業務の目的

港区内の事業者には「紙ごみ等の減量・リサイクル」に不可欠な知識やノウハウを提供し、紙類を中心としたリサイクル現場を確認してもらうことにより、各事業者のリサイクル意識の向上を図るとともに、自発的な“ごみ減量・リサイクル推進の仕組み作り”をサポートすることを目的とした「事業者のためのごみ減量セミナー」を実施した。

1.3 業務内容

発注者と協議の上、表1のようにオンラインセミナー形式で実施した。

表1. オンラインセミナー形式の概要

タイトル	事業者のためのごみ減量セミナー		
形 式	事前収録した講演/施設見学動画を専用ウェブページ上で一定期間公開		
公開期間	令和5年2月1日(水) ～ 令和5年2月28日(火)		
公開内容	No.	登壇者	動画タイトル
	①	【専門家による講演】 関根 久仁子 氏 (環境カウンセラー、環境経営士)	SDGs 時代の会社経営とごみ減量 ～企業の価値、社員のモチベーション UP を目指して～
	②	【取り組み紹介と施設見学】 赤坂インターシティ AIR	ごみ減量優良事業者の取り組み紹介
	③	【施設見学1】 美濃紙業株式会社	回収された紙ごみはどうなるの？ 製品になるまでの流れを見てみよう 【回収から選別、梱包まで】
	④	【施設見学2】 新橋製紙株式会社	回収された紙ごみはどうなるの？ 製品になるまでの流れを見てみよう 【製品になるまで】

第2章 業務実施内容

2.1 企画検討・登壇者選定

以下の通り、発注者と打ち合わせを行い、セミナーの企画内容等について検討を行った。また、決定した登壇者候補と以下の通り打合せを行い、登壇依頼や趣旨の説明等を行った。なお、新橋製紙株式会社については、先方で作成した施設見学動画を提供いただいた。

表2. 発注者との打ち合わせ一覧

実施日	内容
令和4年7月6日(水)	・仕様内容の確認 ・今年度のテーマについて
令和4年12月19日(月)	・作成動画の確認

表3. 登壇者との打ち合わせ一覧

実施日	打合せ先	内容
令和4年9月28日(水)	美濃紙業	・施設見学 ・動画の構成について
令和4年10月6日(木)	関根久仁子氏	・講義内容の調整 ・撮影方法の確認
令和4年12月2日(金)	赤坂インターシティ AIR	・撮影内容の確認

2.2 告知物作成・発送

打ち合わせによって決定した企画、登壇者等について内容を整理したチラシを作成し、開催通知文とあわせて、表4の内容で発送した。発送物については巻末資料1に示す。

表4. 発送概要

対 象 事 業 者	港区内の大規模事業者(事業用延床面積が1,000 m ² 以上)の実務担当者、廃棄物管理責任者
発 送 数	1,946 件
発 送 日	令和5年1月5日(木)

2.3 申込み受付・問い合わせ対応

申込み受付のためのウェブサイトとして、WEB アンケートのページを作成し、申し込みに必要な情報の入力を依頼した。以下に作成したWEB アンケートのページを示す。なお、受付期間は令和5年1月10日(火)から令和5年1月24日(火)までとした。

WEB アンケートからの申し込みは275名、電話またはメールでの申し込みは13名、合計で288名の申し込みがあった。

2.4 セミナー映像収録・編集

講演・施設見学の映像収録の実施日や内容について表5に示す。なお、新橋製紙株式会社の施設見学動画については、先方にて作成した施設見学の動画データを提供していただいた。

撮影または提供いただいた動画データは、編集を行い、動画配信サイトの Vimeo にアップロードした。

表5 撮影概要一覧

実施日	撮影対象	内容
令和4年 11月10日(木)	美濃紙業株式会社	【施設見学】 ・業務内容撮影 ・回収から選別、梱包までの過程撮影
令和4年 12月5日(月)	関根久仁子氏の講演	・講演動画撮影
令和5年 1月10日(火)	赤坂インターシティ AIR	【施設見学】 ・赤坂インターシティ AIR のバックヤード撮影 ・ごみ減量優良事業者の取り組み撮影
令和5年 1月16日(月)	新橋製紙株式会社	ナレーション音声の録音 (みなとりサイクル清掃事務所にて録音)

2.5 セミナーページ作成・公開

セミナー動画を視聴するためのウェブサイトとして、以下のページを開設し、参加申込者に対してメール配信を行った。なお、ウェブサイトの公開期間は令和5年2月1日(水)～令和5年2月28日(火)までとした。



2.6 セミナー内容

(1) 開催挨拶

セミナー開催にあたり、港区みなとリサイクル清掃事務所の挨拶として以下の文章をセミナーページに掲載した。

港区主催のごみ減量セミナーをご視聴いただき、ありがとうございます。

このセミナーは、事業者のごみの減量とリサイクルをテーマにした講演のほか、ごみ減量優良事業者やリサイクル業者の具体的な取組をご紹介します内容となっています。

ごみ減量優良事業者の赤坂インターシティ AIR 様の取組紹介の中では、施設見学会として実際の作業現場を動画配信でご覧いただけます。

本セミナーを通じて、事業系ごみの減量、リサイクルが進んでいくことを祈念しております。

港区みなとリサイクル清掃事務所

(2)【専門家による講演】

動画タイトル：「SDGs時代の会社経営とごみ減量～企業の価値、社員のモチベーションUPを目指して～」

登壇者：関根 久仁子 氏



【発表要旨】

- ・環境問題において、企業が果たすべき役割は非常に大きい。
- ・SDGsのなかで、廃棄物に最も関わるゴールは12番の「つくる責任、つかう責任」である。大量生産・大量消費が招く、資源の枯渇や食品ロス、生態系・自然資本への影響が世界中で大きな問題になっている。持続可能な資源利用の実現、サーキュラーエコノミー(CE)への移行が求められている。
- ・スターバックスの取り組み事例から、社内啓発・普及方法などを紹介した。環境問題に取り組むソーシャルグッドな会社で働く社員は、働く喜び、誇りを感じることができ、モチベーションが上がる。それは売り上げにも直結すると考えられる。
- ・廃棄物の循環利用・再生利用率が増加したことにより、日本の最終処分量は低下しているが、埋め立て処分場には限りがある。一人ひとりのさらなる3Rの推進や、ごみを限りなくゼロにするサーキュラーエコノミーへの移行が重要である。
- ・港区の事業者として、サーキュラーエコノミーを会社の事業の成長戦略として位置付けることもひとつの方法である。
- ・港区では、事業者から排出されるごみが約8割を占める。約6割の事業者が「自己処理責任」という言葉を知らない状況であり、事業者の意識の向上や行動の変容が求められる。
- ・事業者として果たせる役割は多様である。環境配慮設計、環境教育の推進、地域の3R活動への参画、サプライチェーン全体での低炭素化・脱炭素化を進めることなどが挙げられる。それぞれの事業者でできることから始めることが重要である。

(3) 【取り組み紹介と施設見学】

動画タイトル：ごみ減量優良事業者「赤坂インターシティ AIR」の取り組み紹介

登壇者：赤坂インターシティマネジメント株式会社



【発表要旨】

- ・廃棄物処理方法として、雑紙リサイクル方式とメタン発酵方式を採用している。また、一般廃棄物は、サーマルまたはマテリアルでのリサイクルを実施している。
- ・テナント入居時には、専用のリサイクルガイドを配布し、説明することで分別の周知をしている。現在、分別種類は 12 種類となっている。
- ・廃棄物回収ボックスには分別サインを貼付している。さらに「その他リサイクルする紙」は他の品目と異なる黄色の袋に入れて、より効果的なチェックをしている。
- ・廃棄物管理センターには常駐の作業スタッフを配置している。テナントオフィスより回収したごみは、スタッフが再度分別状況をチェックし、テナントごとに計量している。計量データは月次報告としてテナントに提供することで、廃棄物削減の意識付けに役立てている。
- ・分別意識の啓発活動として、テナントごとにABC3段階で分別状況を評価し改善を促している。これまでの取り組みが実り、現在、A・Bの評価が7～8割を占めている。
- ・ある入居テナントでは、有志社員による SDGs を浸透させる取り組みが行われており、社内の環境整備や社内の意識醸成に努めている。
- ・赤坂インターシティ AIR では、廃棄物の徹底した分別とリサイクルの啓発活動を行うことで、廃棄物の再利用率98%を達成している。

(4)【施設見学1】

動画タイトル：回収された紙ごみはどうなるの？製品になるまでの流れを見てみよう

【回収から選別、梱包まで】

登壇者：美濃紙業株式会社



【発表要旨】

- ・美濃紙業は、主に段ボール、シュレッダー紙、雑誌、機密文書などの古紙を扱っている。
- ・回収された古紙は種類ごとに選別、梱包し、製紙メーカーへ出荷している。
- ・リサイクルの工程は以下の通りである。
 - ①運搬：回収された古紙を積んだトラックが到着し、計量を行う。
 - ②選別：種類ごとに作業員が手作業で選別を行い、ペットボトルや缶、その他禁忌品を取り除く。混入していたペットボトルや缶も梱包してリサイクルしている。
 - ③圧縮梱包：異物が混入していないか確認したあと、梱包機にてバール状に梱包する。梱包された古紙は、出荷されるまで倉庫で保管される。
 - ④出荷：バール状に梱包された古紙はトラックに積まれ、計量を経て、製紙メーカーに出荷される。

(5)【施設見学2】

動画タイトル：回収された紙ごみはどのような？製品になるまでの流れを見てみよう

【製品になるまで】

登壇者：新橋製紙株式会社



【発表要旨】

- ・原料の古紙から、トイレtpーパーやペーパータオルがどのように製造されるのかを工場見学形式で紹介している。
- ・リサイクルの工程は以下の通りである。
 - ①検 査：原料となる古紙に異物が混入していないかなどを検査する。
 - ②蒸 解：地球釜という巨大な装置に古紙と水を入れ、6時間かけて熱を加えることにより、古紙をバラバラの繊維にする。
 - ③洗 浄：水洗いと絞る作業を繰り返し、古紙の繊維に付いた汚れを取り除く。
 - ③抄 紙：汚れが取り除かれ、白くなったどろどろの繊維を薄くのばしながら熱を加えて乾かし「原紙」という状態にする。作業しやすくするために、大きなトイレtpーパー状に巻き取る。
 - ⑤加 工：トイレtpーパーは、決められた長さに巻き取って切り取り、横の長さも切りそろえる。種類ごとに、紙やフィルムで包装する。目視できれいに包めているかを検査し、箱詰めした後、金属探知機で異物が混入していないか検査する。ペーパータオルは、2枚の原紙を高速で切断しながら重ね合わせ、決められた長さに切りそろえる。ポリフィルムで包装されたペーパータオルは金属探知機で検査し、箱詰めする。
 - ⑥出 荷：箱詰めされた商品は、倉庫にて保管され、順次出荷される。

2.7 セミナー実施結果

各セミナーの動画の再生回数・視聴率(再生回数/申込数)を表6に示す。申込数(288名)と比較すると、全体的に再生回数が少なく、参加申込みをしたが、視聴しなかった方が多かったことが考えられる。

昨年度と比較すると、【専門家による講演動画】は視聴率が11.3%増加し、【取り組み紹介と施設見学】は視聴率が20.1%増加した。また、施設見学動画は、視聴率は低かったが、後述するアンケート実施結果の間3「各コンテンツの満足度」の結果から、大変参考になったという回答が多かった。

表6 各動画の再生回数

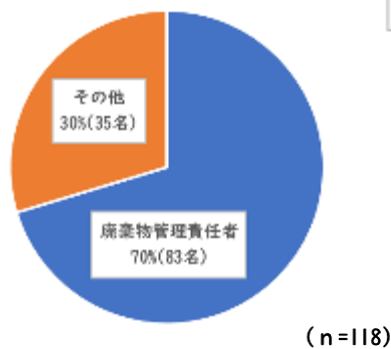
No.	登壇者	動画タイトル	再生回数	視聴率※1
①	【専門家による講演】 関根 久仁子 氏	SDGs 時代の会社経営とごみ減量 ～企業の価値、社員のモチベーショ ンUP を目指して～	252回	87.5%
②	【取り組み紹介と施設見学】 赤坂インターシティ AIR	ごみ減量優良事業者の取り組み紹介	246回	85.4%
③	【施設見学1】 美濃紙業株式会社	回収された紙ごみはどうなるの？ 製品になるまでの流れを見てみよう 【回収から選別、梱包まで】	180回	62.5%
④	【施設見学2】 新橋製紙株式会社	回収された紙ごみはどうなるの？ 製品になるまでの流れを見てみよう 【製品になるまで】	180回	62.5%

※1 視聴率は再生回数/申込数にて算定した。

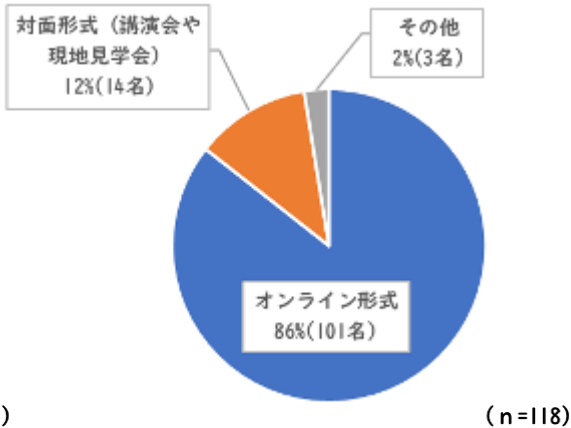
2.8 アンケート実施結果

アンケートの回答数は118件で、回答率(回答数/申込数)は41.0%となった。以下にそれぞれのアンケート結果を示す。

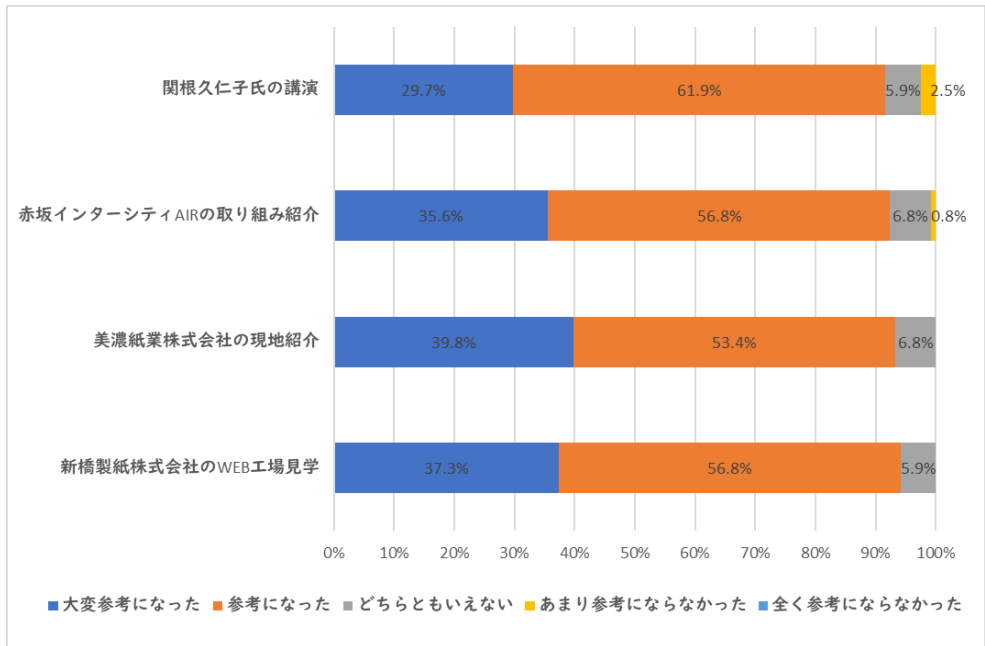
問1 受講者の情報



問2 次年度のセミナー開催形態について

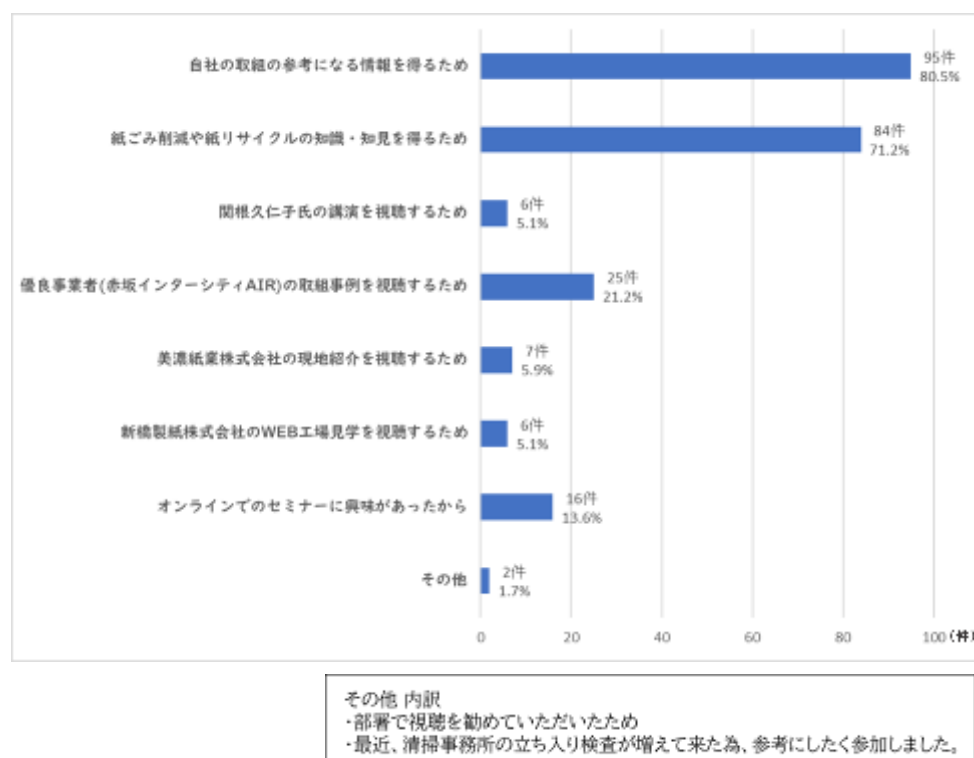


問3 各コンテンツの満足度



	関根久仁子氏の講演		赤坂インターシティAIR		美濃紙業株式会社		新橋製紙株式会社	
大変参考になった	35件	29.7%	42件	35.6%	47件	39.8%	44件	37.3%
参考になった	73件	61.9%	67件	56.8%	63件	53.4%	67件	56.8%
どちらともいえない	7件	5.9%	8件	6.8%	8件	6.8%	7件	5.9%
あまり参考にならなかった	3件	2.5%	1件	0.8%	0件	0.0%	0件	0.0%
全く参考にならなかった	0件	0.0%	0件	0.0%	0件	0.0%	0件	0.0%

問4 セミナーに参加した理由



問5 今後、取り上げて欲しいテーマ、または意見・感想

【テーマ】

No.	内 容
1	理想的分別とは
2	SDGs、紙関係のリサイクル
3	啓蒙活動について
4	港区内の各種ゴミ分別について、簡単でいいので説明があればありがたいです。
5	働き方改革と事業所の省エネとゴミ削減
6	ゴミの分別による環境の改善について、色々な事例を紹介して頂きたい。また、それぞれ、どういう効果があるかも知りたいです。
7	中小企業でも取組やすいテーマ
8	事業系一般廃棄物の分別について
9	良い事例の紹介
10	事務職のみの企業(組織)の取り組みを知りたいです。
11	社員の意識改革について
12	企業の規模や業種によるごみ回収の比較。
13	最終処分場の現状
14	飲食店やホテルの厨芥ゴミの減量(軽量化)の良い方法
15	自治体により異なるでしょうが、分別をどこまですべきなのかを判断できるようにしてい

	きたいです。
16	ゴミをなるべく出さないとりくみが必要だと感じた。
17	東京都のごみ処理場、埋立地の現状
18	今回の内容にもありましたが、ごみの分別方法や協力依頼方法の参考事例等を案内していただきたいです。
19	海・山・川等の自然と企業との環境保全取り組み
20	全国に広がる自社拠点に対する指導・啓蒙について
21	ビル内不法投棄の防止策
22	今回の紙のリサイクルのようにプラスチックやその他の廃棄物のリサイクル状況について取り上げてほしい
23	ゴミのエネルギー化について(ゴミ発電等)
24	ゴミ分別にかかる費用について
25	工事の廃棄物・有価物について
26	分別徹底のアイデアや啓発、紙ごみ以外の3Rの実例
27	ビデオテープ、光学ディスク等の廃棄処理に関して
28	一般企業内の廃棄物削減対策の紹介
29	ビン・缶・ペットボトルの処分について
30	分別意識の啓蒙活動の実例
31	今回みたいに回収後の流れが分かるとリサイクルを行う為に必要な注意点等が意識できます。
32	中小企業でのごみの分別実態、分別方法を知りたい
33	プラスチックが及ぼす地球環境問題
34	社員の意識づくり
35	3R 政策 分別上手になるコツ
36	未来の情勢
37	ゴミの分別について
38	ゴミを出さない(ゴミ自体にならない)取り組みがあれば知りたい。企業でサーマル化できるような簡易な機器があれば知りたい
39	様々な種類のゴミがどのように再利用されているかについての事例紹介
40	他社様の取り組みや現場の紹介等は参考になる点が多いかと思います。
41	優良施設はよく取り上げられていると思いますので、ぜひそうでない施設を取り上げて頂き、どの様に改善・改良させた等、プロセス・施策を参考にしたいです。
42	事業所の取り組み事例
43	廃油の取組みについて
44	中小規模の事業者の取り組みを知りたい。どれくらいの種類にゴミを分別しているかなど。
45	缶やペットボトルのリサイクルについても工場等の紹介していただけると勉強になると思います。
46	燃やすごみ減量の目からうろこの方策の紹介など
47	ビル入居者へゴミ減量の教育事例

【意見・感想】

No.	内 容
1	紙リサイクルの大変さが判りました。
2	有難うございました。
3	「自分事」の講演にはっとしました。管理者として今後ますます分別・減量を推進してまいります。
4	大変、参考になりました。
5	Z世代の考え方・感じ方に感心した。
6	当社も分別に苦勞しており、意識づけのためのヒントになりました。
7	スターボックスや優秀表彰企業の取り組みなど参考になりました。こちらでは可燃、不燃、リサイクルの分類だが、処分場ではさらに細かい分類作業で大変さを再確認しました。
8	社内で出るゴミの仕分けが大事かと、今後の対策として改善していきたい。
9	SDGsを含め分かりやすいセミナーでした
10	参考になりました。ありがとうございました。
11	企業内のごみ分別の周知に使える動画の発信があれば助かります。
12	日常ごみの回収だけでなく、電池などの特殊なごみや産廃時など大規模の回収依頼の具体的な分別の話をに入れていただき、動画だけでなく PDF などの保存できる解説を添えていただくと助かります。
13	今回のセミナーでは関根氏による講演が非常に参考となりました。引き続き優良事業所の取り組みを紹介して欲しい。
14	赤坂インターシティさんの事例はとても参考になりました。わが社でもすぐに活用できそうなツールがたくさんありました。
15	素敵な動画で分かりやすく、とても勉強になりました。ありがとうございます。
16	リサイクルされる紙製品に混入している異物(ホチキス・クリップ等)はどのように取り除かれているか知りたかった
17	ふだんは見聞できない現場からお話しはとても勉強になりました。ごみ減量についてさらに意識を高め地球環境を守ることに邁進します。ありがとうございました。
18	参考にし、取り組みたい
19	他社の取り組みをもっと知りたいです。赤坂インターシティ AIR 様は優良すぎるので、もう少し 身近に感じる企業をお願い致します。
20	関根さんの講演はとても好印象を持った。
21	大変参考になりました。取り入れられるものから検討したいと思います。
22	定期的にセミナー受講をしたいと思います。
23	関根様の講演はとても勉強になりました。次の段階で何をすべきか、具体例を挙げた次回を期待しています。
24	今後のビルから排出される廃棄物処理についてひっ迫している状況がわかった。
25	関根氏のお話の通り、単に事業所でのゴミ減量だけではなく、地域に参加しての取り組みや子孫のことも考える高い意識を持つことが重要であると思いました。
26	廃棄物ではなく有価物として排出すればリサイクルになる？
27	大変参考になりました。ありがとうございました。

28	赤坂インターシティの取組みにいい意味で驚きを感じました。
29	今回のセミナー内容はどれも興味深くかつ参考になりました。
30	以前は現場の見学会があったかと思いますが、出る機会がない者には、映像で現場での作業を見せていただけるのは大変勉強になりました。
31	丁寧な動画でわかりやすかったです。
32	昔は日本人も「もったいない」と言って色々なものを大切にしていたが、現在はモノがあふれているせいかすぐに新しいモノに交換する事が増えたように感じられる。ネイティブインディアンからの教える 7 代先を考えたアクションを言葉に先人達の教えるを改めて考えさせられました。
33	美濃紙業の大量の紙を手作業で分別・混入物の確認をしている場面を見て、改めて分別の大切が分かりました。少しでも作業量を減らす工夫を考えます。
34	関根氏の講演を楽しみにしていましたが、廃棄物の基本ルールの説明が多かったのがっかりした。管理責任者を対象としたセミナーだと思われるので、管理責任的な話よりも取り組み事例の紹介を多くしてほしい。
35	分別を複雑化することなく、誰もが簡単にできる手法を提示していきたい。
36	参考情報の提供をお願いしたい。
37	古紙回収業者の選別の大変さが伝わった。可能な限り分別を実施したいと思う。
38	大変参考になりました。弊社でも紙ごみの削減や分別にさらに力を注いでいきたいと。オンライン形式だと空き時間等にも視聴しやすいので良かったです。
39	特に紙業会社、製紙会社については普段目に触れることもなく、参考になりました。
40	とても勉強になりました。ほかの職場の人はもちろん、いろんな人に見せたいと思いました。特にごみの分別が適当だと、とてもご苦労されるというところはひとりひとりの少しの心がけだと思うので多くの人に知ってほしいです。地域によって異なったり、時代によって認識が異なったり、正確な情報を共有できたらいいと思いました。
41	「ごみは捨てるもの」という考えではなく、ごみを作らない・出さないという意識も大切だと、改めて感じました。今、我々が生活している環境だけを見るのではなく、何年後、何十年後の人々が生活する環境を意識することも、ごみや資源・環境に対する考え方・捉え方に繋がると大切だと知りました。
42	関根氏の講演がとても参考になりました。ごみ減量については、もう少し具体的にどうすべきかを、例としていくつか挙げてほしいです。今後もぜひ、このようなセミナーを行って欲しいと思っています。有難う御座いました。
43	意識づけの為に PR 啓発活動→行動に繋げる→評価する ということが大事だと思いました。ありがとうございました。
44	関根さんのセミナー、マクロな視点、全体の潮流を理解し、意識の持ち方をどうしていったらよいか、役だった。また、スターバックスの事例等、現場の参考にもなった。優良事業者はここまで徹底しているのかと、驚きました。紙ゴミのリサイクル状況が分かって良かった。引き続き、分別していくモチベーションが上がりました。
45	とても勉強になった。普段あまりリサイクルに関心を示して来なかったが、改めて事業所でも取り組んでいきたい。
46	インターシティAIR様の先進的な取り組みに感銘を受けました。見習える部分は取り入れたいと思います。

47	大変勉強になりました。
48	同じ紙や電池でもさらに分別しているなど、理解ができませんでした。優良事業者は分別について人員を配置していましたが、条例等で義務化されないと費用対効果でなかなか着手しづらいとおもいました。
49	ビル入居者の協力も必要だと感じました。

第3章 次年度業務内容への提案

3.1 開催形態について

アンケートの結果から、全回答者の86%が次年度以降もオンライン形式での開催を希望していた。また、自由意見にも「以前は現場の見学会があったかと思いますが、出る機会がない者には、映像で現場での作業を見せていただけるのは大変勉強になりました。」「オンライン形式だと空き時間等にも視聴しやすいので良かったです。」など、オンライン形式に肯定的な意見も見られた。

その一方で対面形式での開催を希望している回答が昨年度より増加した。対面形式とオンライン形式の両方を希望している回答も見られたため、オンライン形式と対面形式の併用なども検討することが考えられる。施設見学等は、希望者は対面形式で実施し、その様子を動画にすることで、参加できなかった人にも視聴してもらえるようにすることも考えられる。

3.2 テーマについて

今年度のセミナーは、自社の取組の参考にするために視聴している方が多く、次年度も引き続き、ごみ優良事業者の取り組みを紹介することは有効であると思われる。ごみ減量優良事業者の取り組み紹介については、「赤坂インターシティ AIR 様は優良すぎるので、もう少し、身近に感じる企業をお願い致します。」「優良施設はよく取り上げられていると思いますので、ぜひそうではない施設を取り上げて頂き、どの様に改善・改良させた等、プロセス・施策を参考にしたいです。」という意見があった。事業者の取り組み紹介の項目は、優良事業者だけに限るのではなく、その他の事業者も取材候補にいれることも考えられる。

また、その他に以下の内容がアンケートから得られたため、次年度以降のテーマとして検討することが考えられる。

【テーマ候補】

- ・飲食店やホテルなどの厨芥ごみの減量方法
- ・中小企業、事務職のみの事業所の取り組み紹介
- ・紙ごみ以外の3Rの実例
- ・紙ごみ以外(缶やペットボトルなど)のリサイクル工場の紹介
- ・分別意識の啓発活動の実例

3.3 普及啓発について

アンケート回答の中に、分別や周知、その他解説などに関するPDFの配付・動画の発信を望む声や今後のセミナーのテーマとして引き続き、事業者の取り組み紹介をしてほしいという意見が得られた。今後も事業者が、ごみの減量を推進していくために普及啓発を進めることも重要であると考えられる。普及啓発の例として、ごみ優良事業者の取り組みをまとめた事例集の作成や現場で使いやすい分別のパンフレットなどを配布する事で現場担当者の負担を減らしながら、ごみ減量への取り組みに対応していただけることが考えられる。

また、今年度のセミナーへの参加した理由として、「リサイクル工場などの施設見学を視聴するため」と回答した人の割合は低かったが、各コンテンツの満足度で「大変参考になった」と回答した人の割合が、他の動画に比べて高かった。「美濃紙業の大量の紙を手作業で分別・混入物の確認をしている場面を見て、改めて分別の大切が分かりました。」「ほかの職場の人はもちろん、いろいろな人に見せたいと思いました。」といった意見も得られ、普段見る機会の少ないリサイクル工程が可視化されたことで、結果的に意識醸成や普及啓発につながった。来年度以降も、現地紹介や工場見学の動画を公開することは効果的であると考えられる。